

SSH通信

～第Ⅲ期 新しい挑戦を楽しもう!～

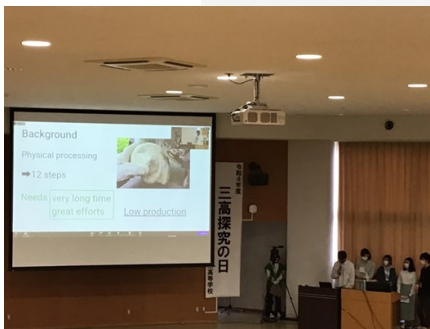
No.2 発行 2022.7.20

三高探究の日 2022.5.17 (火)

5月17日(火)、本校で「三高探究の日」を開催しました。自然科学部生物班、化学班、地学班による受賞研究発表や3年生80班によるポスター発表、2年生53班による3min.発表があり、生徒たちは日頃の探究活動の成果を披露しました。また、招待発表として台湾師範大学附属高級中学による口頭発表や本校生徒による英語での発表もあり、探究活動を通して国際交流も行いました。開催当日は、SSH運営指導員や企業の方々、県内外の大学や高校の先生方など多くの方々にご参観いただき、生徒たちは貴重なアドバイスをいただくことができました。



台湾との英語セッションを体験して (3年理数科)



先日、三高探究の日がありました。私たち3年生は課題研究や探究の最後の発表の場ということもあり、皆それぞれが成功へ向け準備をしてきました。私たちの研究班もまた、発表や台湾との英語セッションへ向け様々な準備や練習を重ねました。台湾とのセッションは新鮮で、互いに得られたものが多く、とても有意義な時間になったと思います。英語での発表や質疑応答は貴重な経験となりました。私たちは台湾へ修学旅行に行くことは叶いませんでしたが、今回の台湾との繋がりを大切にしていきたいです。

(3年理数科 加藤脩杜)

三高探究の日に参加して (3年普通科)

三高探究の日が5月17日に行われた。3年生にとって最後の発表の場でもあった。そのため、探究活動の集大成に相応しい発表になるよう、私達は昨年のGSフェスタ後から班内で試行錯誤を繰り返した。そのかいあってか、当日は自分たちらしい発表ができたように感じる。また、2年生の3minや理数科の発表も興味深いものが多く、新たな知識を得ることができ、とても有意義な一日だった。最後に残っているのは論文作成であるため、清々しい気持ちで終わることができるよう、納得のいく論文作成に臨みたい。

(3年普通科 笹原千菜美)



来年のあるべき姿 (2年理数科)



5月17日に三高探究の日が開催されました。理数科では理数分野以外の研究を聴く機会が少ないため、どの発表も興味深く勉強になりました。午後の大講義室2回目の口頭発表では、貝殻の真珠層についての課題研究と、国立台湾師範大学附属高級中学の生徒によるがん細胞の転移性についての研究のzoomを通じた発表が英語で行われました。どちらも高校生による研究とは思えないほど突き詰められており、感銘を受けました。探究の日を通し、自信を持って発表する先輩方に来年の私のあるべき姿を重ね、まだまだ私には足りないことが多いと感じられました。先輩方に倣い、研究への理解を深め、より良い発表をこの1年間で探求していきたいです。

(2年理数科 尾形真)

三高探究の日から得たこと（2年普通科）

先日、三高探究の日が行われ、2年生と3年生が発表を行った。2年生にとっては探究の成果を、というよりも今後の展望を発表することに重きが置かれ、他学年の人から意見をもらえる有意義な時間であった。3年生にとっては集大成の日であり、どの班もこれまでの成果を惜しむことなく発表していたように感じた。この機会を通し、私を含め自分たちの探究に足りないものを感じた2年生は多いのではないだろうか。今回学んだことを糧に残り1年間で探究をさらに深め、用意されていない答えを導くための努力を一層行っていきたいと思う。また、今回先輩方が見せてくれた姿を私たちが後輩に見せられるよう努めていく必要がある。

（2年普通科 宮坂碧）



三高探究の日を通して得た学び（1年理数科）

仙台三高に入学して初めての三高探究の日が5月17日に行われました。発表は午前の部と午後の部の2つに別れており、私は普通科の先輩方の発表5題と理数科の先輩方の発表5題の計10題を見ました。どの発表も着眼点がとてもおもしろく、魅力的なものでした。また、論の進め方や、より見やすいグラフの使い方などにおいても参考になることばかりでした。来年発表する側としてぜひ今回学んだことを取り入れてみたいです。それから、今回は複数の大学から教授が来られ、各発表に対して質問をされていました。聞き手としてどのような視点をもって発表を聞いているのかもわかり、これからどのように発表を聞いたら良いのかも学べました。興味を引き付けられるような発表の数々、それを熱心に聞く私達。とても良い雰囲気です。来年が楽しみです。

（1年理数科 菊地兼太郎）



三高探究の日に参加して（1年普通科）

先日初めて三高探究の日に参加した。全校生徒に加え、宮城教育庁高校教育課教育指導班の早川課長補佐や、宮城教育大学見上名誉教授、東北大学大学院の安藤教授などの多くの来賓・講師の先生方も会場やオンラインで参加された大きな探究発表だったが、全体的にスムーズに進行されており三高生としての誇りや高校生ならではの熱気や活気が感じられた。午前の3年生発表はポスター形式と口頭発表形式で行われ、学習面や自然環境面など専門性の高いものから身近で今後の生活に役立てられるものの中から自分が見たいものを見ることができた。また、1年生が3年生の発表に対して鋭い指摘をする場面が複数回見られ、自分から学びを深めようとする意欲的な姿勢を感じられた。発表の中には先行研究からの疑問等を調べたものや更に発展させたものもあり、三高の先輩方の意思が受け継がれていると感じた。午後の2年生の発表では3年生から今後取るべき方針などのアドバイスがあったり、1年生や来校者の先生方の質問の答えに詰まる場面があったりと、探究グループのそれぞれの進度に応じたこれからの探究活動を進める上でのヒントとなる大切な時間になったのではないかと思います。私たち1年生にとっても具体的にどう探究活動をしていくのかを知ることで有意義な時間となった。先輩方の発表を見て、興味を持ったことや疑問に思ったことをもっと調べてみたいと思った。来年は私達も探究の過程を発表するので少し不安だが、いい探究ができるように今回見た先輩方の探究を見習って探究活動を頑張りたい。

（1年普通科 小岩幸音）

これからの行事

8月3日（水）～5日（金）	つくば研修	希望者
8月7日（日）～9日（火）	白神フィールドワーク	希望者
10月8日（土）	栗駒フィールドワーク	希望者
11月8日（火）	イノベーションフェスタ	全校生徒

宮城県仙台第三高等学校

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19
TEL 022(251)1246
FAX 022(251)1247